

市長部局入札で“入札妨害”か

とんでもないことが起こりました。

上越市管工事入札参加資格業者(井上商会)が株式会社セイセツ及び株式会社イズミ(この両社は、談合事件を告発した会社です)の複数の取引企業(昱工業株式会社上越支店など)に対し、「株式会社セイセツ及び株式会社イズミ

と取引をしたら自社との取引を打ち切る」などの圧力をかけたことが明らかになりました。

これは、上越市住民が株式会社セイセツらの情報をもとに、談合による損害の賠償請求をするよう求める住民訴訟を提起したことに対する報復としか考えられません。

齋藤弁護士が機敏に対応

セイセツとイズミからこの件の訴えを受けた齋藤弁護士は、当該業者に対し、「かかる威圧行動をしないように」という申し入れを提出するとともに、上越市に対しては、「こうしたなかで下記工事の入札が行われることは公正で競争性のある入札を確保する上で重大な問題だと言わざるをえません。入札書受付は6月18日午後4時までとなっておりますが、今回の入札については直ちに中断、延期され、調査されるよう求めるものです。」とする申し入れを提出しました。

市は入札を強行

上越市は、こうした申し入れを受けて対応を検討した模様ですが、結局は「申入書では、入札そのものに不正が行われるとは記載されておらず、それを裏付ける資料も示されていない」などとして入札事務を強行しました。

これは、調査もせずに行われている不正を公然と見逃すものであり、許すことができません。齋藤弁護士は、「今後、市長・入札担当者を含めた関係者に損害賠償請求をすることを求める住民監査請求・住民訴訟をすることを検討せざるを得ない」としていますが、当原告団としても同様の対応が求められます。

第1回公判、現在の参加確認は15人 今一步の努力を！！

第1回公判(口頭弁論期日)まであと4日と迫りました。ところが、今のところの参加確認は15人にとどまっています。

傍聴席は48席とのことで、30人は確保しないと、世論や裁判所への訴えが弱くなります。今一步の参加確認のご努力をお願いいたします。

なお、当日の予定は右の通りです。

- 7:30 高田図書館前出発
- 7:50 リーゾップラザ 前出発
- 8:20 柿崎交番前出発
- 10:00~新潟地裁にて公判
- 終了後、弁護士事務所にて記者会見
- 14:30 柿崎交番前到着
- 15:00 リーゾップラザ 前到着
- 15:20 高田図書館前到着

参加費(交通費)：2000円

参加申込み・問合せは平良木まで

呼びかけビラ
印刷完了

たいへんお待たせいたしました。原告団への参加を呼びかけるビラが印刷所から届きました。すぐにみなさんのもとにお届けします。



上越市ガス水道局本支管工事

2015.6.21 No.2
発行：談合疑惑解明原告団

談合疑惑解明ニュース

事務局：
上越市大字
上中田243-8
090-1808-6919